

KYOZEI KYO

京都税理士協同組合ニュース

発行所

京都税理士協同組合

発行人 上田 寛

編集人 井上 玲子

〒604-0943

京都市中京区麿屋町通御池上ル

上白山町 258-2

電話(075)222-2311

E-mail kyozei@kyozei.or.jp



宇治支所 豊田 稔

京税協・大同 第35回 チャリティーゴルフコンペ

初めての優勝

宇治支所 大高 友紀

第35回京税協・京都府支部連・大同チャリティーゴルフコンペが、グランベル京都ゴルフ俱楽部にて総勢98名の参加を得て盛大に開催された。こんなに多くのコンペで優勝するなんて、前代未聞、青天の霹靂であります。以前にはブービー賞を頂いたことはありますが、まさか私が優勝するなんて夢にもでてきません。一度でも私と同じ組で回られた方はご存知の通り、私のゴルフは108前後の煩悩のゴルフであり、OBばかりの淡白なゴルフですので、小坂専務が司会で紹介されたように、優勝者は大高ですとは言いたくないと言うのも、無理も無いことあります。帰りの挨拶で「もう2度とないで、当たられないように気をつけて帰りや」、「凄いやん、どないなってんねん」と意外や意外な事実に多くの先生方から冷やかしの言葉が浴びせられました。

当日は少々寝過ごしを致しまして、8時30分のスタートに間に合うかどうかを心配しながらスピード運転をした結果、30分前には着けて無事スタートをすることが出来ました。同じ組のメンバーは石原豊・片野晏弘・作見藏市副理事長と私です。ウエストコースインスター



トの第1打がまともに飛んだのは石原先生だけで、皆、チョロスタートでどうなることやらと先が思いやられるなか、2打目がよく飛び3オンに成功し、2パットでボギーと上々のアガリです。私には珍しく午前中はオナーが続き、パー1つ、ダボ2つ、後はボギーで46と私にとっては素晴らしい成績です。昼からも何とか踏ん張り6ホール目までは8オーバーと昼からも50が切れるのではと思った矢先、OBが出てアジャパーの8と大きく崩れたが、次はパーがとれ、次はトリプルといつもの出入りの激しいゴルフに戻ったところで18ホール終了となる。後半も51とまずまずの成績でトータル97と100が切れ、私なりに満足のいくゴルフをさせて頂きました。こんな私でもダブルペリアの効能により優勝が出来ました。

ありがとうございます。

当日、チャリティーの立ちはだかりでしていただいた大同生命の社員の方、また、準備から当日の進行までお世話願ったゴルフ世話人の先生方に厚く御礼申し上げ、優勝の弁と致します。



(左より2人目)

2度目の優勝

園部支所 関本 孝一

第35回京税協・大同チャリティーゴルフコンペに参加させて頂き、当日ご一緒だった堀田先生（上京）、野村先生（上京）、大同の石井社長とメンバーにも恵まれ、お陰様で栄えある優勝をさせて頂きました。今回で2度目の優勝となり、大変光栄に存じます。ゴルフは、趣味としてプライベートでも夫婦で海外遠征を楽しんでおります。しかし、練習はあまり熱心な方ではありません。私の練習方法は、ゴルフ雑誌やゴル

フ番組等でのイメージトレーニングが正直なところです。これを機に今後は、汗を流す練習に励み、常にコンスタントに良いスコアが出せる真の実力をつけて、次回に参加出来る事を楽しみにしています。本当にありがとうございました。

=各組の入賞者=

【ウエスト】 【イースト】

優 勝	大高 友紀	関本 孝一
2 位	平井 信行	安井 伸夫
3 位	吉田 一三	安藤 竜三
4 位	東 幹夫	田中 英文
5 位	佐々木高明	植田 順
B G	人見 孝文	芦田 勝博
B B	橋本 彰二	谷 明憲

=団体戦=

優 勝	東山支所
2 位	上京支所
3 位	舞鶴・峰山支所



はつだ

東山支所 米沢 博充

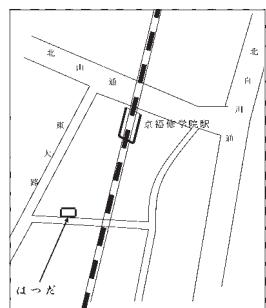
北山通り東大路を200mほど下がった東側、東大路通りには面していませんが、赤地に「牛」の看板を目印にして下さい。有名店なのでここであらためてご紹介するのも気が引けますが、「はつだ」は牛肉文化圏である京都の中でも、最高レベルのお肉を供するお店として、確たる評価を得ています。

私が税理士という職に就く前、会社の先輩に誘われて行ったのが最初ですが、以後友人や家族とともに訪れるようになって20年余り、オーナーの初田和彦さんの笑顔に迎えられ、いつも美味しい時間を過ごすことができます。

京都で赤地に「牛」の看板といえば西陣の老舗、江畠がその源流ですが、同じ看板を掲げる「はつだ」もやはりその流れを汲んでいて、タレ焼きにしても香辛料やニンニクは使わず、やや甘口の醤油

ベースの味付けとなります。主役のお肉ですが、そのクオリティは相当、フランス料理のソースにまみれたステーキや、値段と場所が一流の割にはそれなりのレベルでしかないお店とは一線を画すとだけ言っておきます。私のオススメは、刻みネギをタンで包んで、塩とレモンでいただくこと、異次元の旨さが口一杯に広がります。素材が素晴らしいので、最初は塩焼きでスタート、あとにステーキかタレ焼きを持ってくるというのが私のパターン。サラダやスープ、味噌汁、自家製の漬物なども手抜きはなく、併せてオーダーすることが多いです。

P.S. J R 京都伊勢丹地下では、はつださんの「和牛弁当」が販売されています。T V のグルメ番組などで度々紹介され、隠れた人気商品となりました。その分売り切れとなることもしばしば、先生方、新幹線などで



ご出張の折には、お早目に確保されることをお勧め致します。

『はつだ』

京都市左京区山端柳ヶ坪町17-3

電話 075-722-8179

17時~22時 月曜日休み



ここでは組合員先生方に
お薦めのお店をご紹介いただきます。

当方、ふところの寂しい毎日で、高級店とは行きませんが私自身の体に気遣い、和食、

どちらかと言うとおばんざいと言ったほうが良いのかも知れませんが、そのおばんざい中心のお店をご紹介いたします。

お店の名前は、田舎亭で東洞院仏光寺を東へ百メートルくらい行った所にあります。そんなに大きな店ではありませんが、料理人である経営者の丈達さん的人柄がよく話しやすい人で、お店で出る料理は中年である私にピッタリの、あっさり且つ野菜沢山の料理が主



体です。ただ、こってり味の好きな方は、それなりのメニューも用意してあります。場所

が四条烏丸に近いこともあり、1~2ヶ月に1回くらいの割りで顔を出してあります。何といってもリーズナブルな料金なので行きやすく、店主の丈達さんとたっぷり喋って楽しめるお店です。ちなみに料金ですが、おばんざいが250円~、コロッケ類ですと650円位~、焼酎、地酒が450円~です。

他店と比べて飛びぬけているわけではありませんが、食して懐かしい味、体に優しい味を求めていらっしゃる方に最適だと思います。リーズナブルな店ですが決して騒がしくなく落ち着いた雰囲気のお店です。レイアウトはカウンター席と4人席のテーブル席があります。また、12~15人のグループでも使える部屋が1つありますので、サークル等の集まりにも使えます。

店主である丈達さんのご好意で税理士協同組合ニュースを見たといっていただければ1割引きにしていただけます。

『田舎亭』

営業時間 昼 11時30分~14時

夜 17時~23時

定休日 日祝日

※ 昼は定食屋になってしまいます。



伊豆シャボテン公園散策

宮津支所 川瀬 明



伊豆シャボテン公園は、雄大な富士山に見送られ、熱海道路を経て国道135号線に入り、相模湾を眼下に南下したところ、岩室山（標高431m）の山頂に広がっている。（伊豆急行線「川奈駅」の次の駅「富戸駅」の真西に位置する大室山標高581mの北東麓）園内の広さは、20万m²である。

園内の鑑賞は、チンパンジーの「学習発表会」を参観し、その学習効果の素晴らしさに拍手を送ることから始まりました。「バードパラダイス」では、フラミンゴを始めとした珍鳥に出会い、本命のシャボテン館に行く道すがら、ヤマアラシ・ラマ・レア・マーラ・バク・ロバ・ポニーの顔を眺め、古代遺跡ロックガーデンを横目に、いたるところで会う孔雀に挨拶を送りました。シャボテン館は、南アメリカ、アフリカ、マダガスカル、メキシコそして森林性館と5つの大温室に分かれ、1500種類1万点（公表）のシャボテンが生息していました。見たこともない巨大なもの、ホントと驚くほど鮮やかな赤い花を付けたもの、トゲトゲしいものetc。一期一会の思い出に残る散策でした。



■ 行程表 ■

4/17

京都 → 三島 → 熱海後楽園ホテル
 9:36 11:30 12:30 13:45
 伊東マリンタウン → 伊豆シャボテン公園 → 稲取温泉
 14:10（休憩） 14:35 15:10 16:15 17:00 頃

4/18

稻取温泉 → 黒船サスケハナ 下田港 → 周辺散策（集合写真撮影など）
 9:10 10:00 10:10（約20分） 10:30 11:00
 下田プリンスホテル → (天城越え) → 浄蓮の滝
 11:15（昼食） 12:20 13:20 14:00
 三島 → 京都
 15:20 / 15:50 17:43

みやびの心に、ひと休み。心地のいい2日間



恒例の懇親会でのゲームで見事優勝！

中京支所 田中 裕司



今年も京税協の恒例の一泊旅行がやってきました。支所の枠を超えて交流ができるので、私は毎年楽しみにしています。本年度は、伊豆稻取温泉と比較的楽なコースでしたが、中京支所からの参加は10名で、全体としても90名弱と多少少な目かなと感じました。

さて、お楽しみの懇親会において例年のように支所対抗のゲーム大会が開催されました。舞台の上でゲームをしながらリレーするだけの単純なものでしたが、やるからには負けられないという気持ちと、順番も運良く後の方だったことが幸いしたと思っています。前に走った支所をじっくり研究してみると、各チームとも結構走るのは早いが、バトンタッチのタイミングが遅いことに気付きました。勝つにはこれしかないと思い、バトンタッチにチーム全員が集中した結果、年齢としては決して若くはなかったのですが、チームワークの良さもあり見事に優勝しました。中京の優勝は久しぶりです。

こんな他愛もないことにみんな夢中になり熱くなってしましました。支所の結束を感じた時でした。

京税協の一泊旅行はこんな楽しい場面もありますので、来年には是非各支所の若い先生方もたくさん参加して欲しいと思っています。挑戦を待っています。

伊豆の旅

仙人掌の花楚々として隠れ咲
 見栄切つて捌く板長初鰈
 黒船にペリー氣取りや山笑ふ
 ガイド熱唱客春眠の天城越く
 淨蓮の滝の山葵田水淨く

上京支所 有田徳五郎
 (蟻太)

伊豆稻取温泉

平成17年4月17日(日)～18日(月)

「黒船サスケハナ」下田港内めぐり

中京支所 瀬川 勝規

旅行2日目の午前中は幕末開港歴史の街、下田港を「黒船サスケハナ」に乗って一周しました。「黒船サスケハナ」とは、ペリーの黒船を再現した遊覧船です。

船内ではスピーカーから船の進行に合わせてガイドが流れ、下田港に纏わる歴史の説明やら、テトラポットに関する最新土木技術の紹介！？やら、ガイドは多岐にわたっていました。

15分程して下田港に突き出た弁天島に差し掛かった頃に『「親思ふ こころにまさる 親ごころ 今日の音づれ 何ときくらん』の歌を詠んだ吉田松陰は、下



田港に入港中のペリー艦隊での渡米を企て、乗船するため小舟で漕ぎ出しましたが、波が高く進めないため、一旦、弁天島で待機することと

しました。ところが疲れていた二人は熟睡してしまい、ようやく翌々日、ペリーのもとに漕ぎつけ熱心に便乗を懇請しました。ペリーは2人の純情に感動しましたが、渡米を許せば日本の国禁を犯すことになるのを恐れて両人を柿崎海岸に送り返しました……』とガイドが流れてきました。この歌は、処刑を覚悟した松陰が郷里の両親に送った手紙の中にある別れの歌で、下田で詠んだわけではないのですが、松陰の両親を心配する気持ちが込められています。

少し見習うことにしましょう。



天城越え～淨蓮の滝

福知山支所 藤原 正己

下田プリンスホテルで美味しい海の幸と適度なビール、御酒が入ったあと午後12時20分、定刻通り3台の大型バスが最後のコースに向って出発…。石川さゆりの「天城越え」で有名な国立公園「伊豆天城街道」をガイドさんの美声を聞きながらひた走る。心地よい気分で大半の先生がコクリ、コクリ…。約1時間走ったところで「着きましたよ」の声に我に返る。

最終の目的地である「淨蓮の滝」到着です。女郎ぐも伝説で有名なこの滝は天城連山に数ある滝の中でも「王様」といわれる滝でその高さ25M、巾7M原始的な玄武岩から流れ落ちる姿は幻想的でもあり、日本滝百選にも選ばれ、本当に天城の仙境にふさわしいすばらしい光景でした。この地で食べたわさびのアイスクリームも絶品でした。

淨蓮の滝を午後2時出発。楽しく過ごさせて頂いた2日間を思い出し全員無事に京都に着きました。

両丹グループは京都発特急の中で又小宴会!! お世話いただいた役員、世話人、JTBの皆さん、ありがとうございました。



京税協の旅「伊豆」

短
歌

下京支所 小田 良三

残雪の 富士仰ぎ見る
春麗らかに 山萌えるなり
山ざくら 真つ盛りなる
淨蓮の滝 滔々と落つ
のどかな海 東伊豆
岬の磯に 白波よせる
天城越え